

2024 年度 早稲田大学文化構想学部 転部試験問題

【文芸・ジャーナリズム論系】 ※解答は別紙（横書）

【科目名：小論文】

【設問】 次の2つの問いに答えてください。

問 1

哲学者のアドルノはかつて「アウシュヴィッツ以後、詩を書くことは野蛮である」と書きましたが、あなたはこの言葉からどのようなことを考えるでしょうか。具体的に論述してください。なお、「詩」を文芸一般と広義に捉えてよい。また、アドルノが想定していた文意に必ずしも沿わなくともよい。

問 2

言葉の芸術である文学は、言葉を持たない他者をどのように描いてきたでしょうか。言葉を持たない他者とは、たとえば、言葉を習得する以前の乳幼児、疾病や障害によって言葉のコミュニケーションが難しい者、そして動物などを指していると考えてください。具体的な文芸作品をひとつ以上挙げて、論じてください。その際、言葉を持たない他者がその作品にいかなるものを与えているか、主題、そして表現の両面から考察してください。

受験番号	
氏名	カナ
	漢字

この欄以外に受験番号、氏名を記入しないこと。
漢字氏名がない場合は、ひらがなで記入すること

転部試験 解答用紙

【文芸・ジャーナリズム論系】

【 科目名：小論文】

総 点

————ここから記入すること————

問 1

—これより先の余白には絶対に記入しないこと—

(裏へ続く)

——ここから記入すること——

問 2

——これより先の余白には絶対に記入しないこと——

「行目数」を
「4」に記入し、
「12月31日」を記入する。